

2022年3月8日

関係各位

社会福祉法人 ワゲン福祉会  
ワゲン療育病院長竹  
施設長 村上 研一

ワゲン療育病院長竹における新型コロナウイルス感染者の発生について  
(第2報)

2022年3月2日にワゲン療育病院長竹の関係者2名(職員1名・入所者1名)が新型コロナウイルス陽性と判明したことを受けて、保健所に報告を行うと同時に助言・指導のもとに3月3日・4日を通じて利用者23名、濃厚接触職員22名の計45名に対してPCR検査を実施したところ、いずれも陰性であることが確認できました。

また当初、抗原検査にて感染者と判定されていた入所者1名は、その後のPCR検査等の結果から新型コロナ感染症ではないことが判明しました。

つきましては現在3月2日(水)から3月9日(水)まで当施設の短期入所事業と養護学校への通学、訪問診療等を一旦休止しておりますが、上記検査の結果を踏まえて当該期間に新たな有症状者や検査陽性者が発生しなければ、3月10日(木)より短期入所利用の受入れ及び養護学校への通学を再開する予定です。

今後、社会的情勢や施設内の状況によりましては、再度短期入所利用受入れの停止も予想されますので、予めご了承下さい。

尚、現在休止中の面会につきましては、施設内での感染対策の徹底とまん延防止重点措置の期間延長に伴い、引き続き休止させていただきます。

ご利用者の皆様やご家族の皆様にはご迷惑とご心配をお掛けして誠に申し訳ありませんが、施設内外での更なる感染伝播を防止すべくご理解とご協力をいただきますよう、お願い致します。

今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。